

にわうるし

柴田学園報
第14号(年2回発行)
題字: 吉澤秀香

発行 学校法人柴田学園 〒036-8503 青森県弘前市上瓦ヶ町25番地 ☎0172-32-6151



生活科2年「調理実習(2)」の授業中。ピザ生地を練る間にトッピングを考えるのが楽しい。(1/19)

このたび完成した新講義棟はこれからの世代を養成する最新の学習環境に対応したさまざまな工夫を凝らしています。レイアウト変更によって多目的に活用するアクティビティスペースでは勿論のこと現場での創意工夫がいろいろある形で反映できるシステムとなっております。多様な学習機会を提供できます。メディアルーム、ロールプレイルームや調理実習室も既存の施設をグレードアップしており、中間モニタシステムの導入などによりICT能力の向上を図り、電子黒板機能を搭載した反射型プロジェクトの設置により、双方向での学び方が実現しています。



東北女子短期大学 学長 今村 吉彦

近年の技術革新のニューの中で頻りに取り上げられていく話題のひとつにICTやAI(人工知能)が人の雇用を奪ってしまうのではないかとという危惧があります。ビジネス業界では自動車やロボット産業の活用についてすでに先進的な取り組みが進められていますし、また、最難関資格である公認会計士の仕事でさえも、不正会計の事例を学習させることで、瞬く間に虚偽を見抜けるようになるという理由などから、その地位を脅かす可能性があります。つまり、高度な専門職であってもその地位は安泰ではないと考える必要があります。他方、人口減少期を迎えている我が国においてはICTやAIの活用は大きなチャンスとも捉えられます。いろいろな検討を加えながら、新しい発想とチャレンジ精神をもって未来に向かって進んでいくことにより、私たちの未来を充実させる可能性もあるのではないかと考える事も出来ます。

短期大学新講義棟の活用に期待

今回完成した講義棟はこれまで使えなかったスペースが、さまざまな用途が可能ですが、試行錯誤を重ねながら新しい挑戦をするなど、大いに活用して欲しいと思います。

学園TODAY

女子大

狙うは、もちろん優勝!!

短大

噂のピコ太郎、登場!?

柴田高

力作のドレスをご覧ください!

幼稚園

何が当たるかな!?ワクワク!

学園TODAY

栄専

ラジオに生出演しました~♡

コンピュータ

コンピュータ恒例のコスプレです!

~2016~
学園の秋は祭一色
最高の思い出 できました!!

東北女子短期大学 学生会役員
特別出演の「アルプスおとめ」
にほっこり!

学校法人 柴田学園 INFORMATION

■柴田学園本部	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地	☎0172-32-6151	E-mail shibahonbu1923@diamond.broba.cc	理事長 今村 吉彦
■東北女子大学	〒036-8530 弘前市清原1丁目1番地16	☎0172-33-2289	E-mail zimu@tojo.ac.jp	学長 小澤 薫
■東北女子短期大学	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地	☎0172-32-6151	E-mail gakumuka@toutan.ac.jp	学長 今村 吉彦
■東北栄養専門学校	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1	☎0172-32-6152	E-mail eisen@tcomp.ac.jp	校長 今村 吉彦
■東北コンピュータ専門学校	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1	☎0172-32-6154	E-mail comp@tcomp.ac.jp	校長 今村 吉彦
■柴田女子高等学校	〒036-8154 弘前市豊原1丁目2番地1	☎0172-32-0135	E-mail kanri@shibajo.ed.jp	校長 森下 好宜
■柴田幼稚園	〒036-8163 弘前市清原1丁目1番地1	☎0172-32-6518	E-mail shibayo1@jomon.ne.jp	園長 神 恵子

編集後記 今年も2年連続で暖冬少雪の気候が続いていますが、冬季のスポーツ大会は順調に行われ、新聞のトップに柴田女子高校選手の名前が連なっています。一年間鍛えた力を一瞬できめるスキの雄姿は、カッコイイ!の一言に尽きますね。

また短大では10月に新講義棟が完成。学生は最新の設備の下でアクティブに学び、教員も公開講座を開催して地域へ開かれた交流の場として活用しています。はやいもので、学園各校の卒業生が巣立つ日も近くなりました。鳥のように上昇気流に乗って大きく羽ばたけ! 学園報編集委員会

学園事業 第三者評価

新たな環境で育む夢 確かな未来 短大新講義棟完成!!

平成28年度
施設設備の充実を図る

東北女子大学
・エアコン設備施工(被服
構成実習室1・2、臨床栄
養実習室、栄養教育・公衆
栄養実習室、栄養教育・公
衆栄養実習室準備室)

東北女子短期大学
・コンピュータ実習室にサ
ーバルームを新設、音楽
室に電子ピアノ8台設置。

東北栄養専門学校
・調理実習室のビルトイン
コンロ・オープン3台更新

柴田女子高等学校
・体育館用折りたたみ椅子
300脚更新。

柴田幼稚園
・園旗更新。園児用トイレ
改修工事。園庭にミニログ
ハウスを設置。大ホールに
大型ジャンピング設置。

青森市 八戸市 弘前市において学園合同
学校説明会・進学ガイダンスが開かれる

学園では毎年9月に青森、八戸、弘前の3市において、東北女子大学、東北女子短期大学、東北栄養専門学校、東北コンピュータ専門学校合同の高校教員対象学校説明会を開催してきました。昨年から、高校生、保護者、一般対象の進学ガイダンスも併催し、なかなか学校に足を運ぶ機会が持てなかった方にも情報を提供できるようにしました。昨年は3市合計で約1200人の来場があり、弘前会場では時間終了まで混雑するなど多くの方に足を運んでいただきました。来年度の開催は下記日程



多くの来場者で賑わった弘前会場

- 平成29年度開催予定
- 青森会場 8月16日(水)
- ・アウガ5階AVホール 弘前会場 8月18日(金)
- ・ヒロク4階市民ホール 八戸会場 8月22日(火)
- ・はっち1階はっちひろば



校舎概要
■建築面積 466.40 m²
■延床面積 975.65 m² (連絡通路含む)
■校舎構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建
■竣工年月日 平成28年9月30日



メディアルーム
学習内容の理解度とICT活用能力の向上を目的とした演習室です



分割式一般講義室
中央で仕切られた2室を開放すると100人が利用可能な大教室になります



器楽演習室
防音・冷暖房完備のピアノレッスンの個室を4室増設しました



調理実習室
壁面には電子黒板機能を搭載した反射型プロジェクターを配備しており、教材の提供が可能です



アクティビティスペース
多目的に利用できるコミュニケーションスペースで、プレゼンテーション演習にも対応しています



ロールプレイルーム
模擬体験授業の展開をイメージしており、中央の扇形部分は簡易的なステージに変化します

東北女子大学・東北女子短期大学 第三者評価の訪問審査を受ける

良好な教育環境を備えた大学に与えられる「第三者評価適格認定」の2016年度の審査のため、評価員が学園を訪れました。この制度は04年度に開始。文部科学省の学校教育法に基づき、全国すべての大学に7年に一度の審査が義務づけられており、各大学の教育環境を示す基準となつていきます。東北女子大学は10月3・5日の3日間、「公益財団法人日本高等教育評価機構」の審査を受け、東北女子短期大学は10月17・19日の3日間、「一般財団法人短期大学基準協会」の審査を受けました。研究内容や運営状況などを審査した結果は年度内に発表されます。

◇同窓会だより 平成28年度の同窓会活動を振り返って

平成28年度の同窓会総会は、大学が8月6日、短大・専門学校と高校が8月20日に開催されました。今年度は役員改選があり、大学は今谷眞知子会長が再選、副会長に中屋敷宏子さんと、三橋まり子さんが新たに選出されました。短大・専門学校は鎌倉ミチ子会長と3人の副会長が再選、高校も中道弘子会長と2人の副会長が再選されました。また10月の短大学園祭の時には、保育科一回生が卒業50年記念イベントとして「思い出と今」を語り、時をして親睦を深めました。短大・専門学校では、総会後に山崎祥子東北女子大学名誉教授を招き「日本の歌」をテーマに講演会を併催しました。高校では総会後に、恒例のバーベキューをして親睦を深めました。また10月の短大学園祭の時には、保育科一回生が卒業50年記念イベントとして「思い出と今」を語り、時



講演会で歌を披露する山崎祥子先生

順調にスタート。私は1歳児20人のクラスに所属していますが、クレマーのよいうな保護者もいなくて協力的です。一緒に同期の石郷岡美光さんも勤めたので津軽弁はOK、休日も充実！です。保育はやりがいがあるので、後輩の皆さんも頑張ってくださいね。(東京都昭島市あきみ保育園)



小田中 藍里

◎東北女子短期大学 保育科 平成24年卒 ◎柴田女子高等学校 平成23年卒



寺井 えりか

私は卒業後、弘前愛成会が経営する弘前保育園に3年間勤めました。首都圏の保育も経験してみたいと思っていたところ、法人で東京都昭島市に新しく保育園をつくることになり、28年4月に私もオープンスタッフとして異動しました。住宅街にある園舎は3階建てで、100人規模定員も初年度で9割近く集まり

北海道の大学を卒業後、

女子競輪選手を目指すため函館競輪場の訓練生養成所に入って練習に励み、日本競輪学校に合格しました。スキー強豪校の柴田高校に入學し、鬼の神和人先生のもと自転車を用いて坂道ダッシュや一日200kmを走るなど過酷で厳しい練習を行ってきたため、自転車には自信がありました。ほとんどの女の子は普通の生活を望みますが、私は第2の人生をこの競輪に懸けてみました。この先どうなるかわかりませんが一生懸命頑張ります。皆さんも自分の人生は自分で切り開き、夢を現実のものにしてください。



もう35年も前のことになるが、私をはじめとしてコンピュータを学んだのは、白銀学園の夜間パソコン教室に通ったのがきっかけである。講師は弘前大学の 大島義晴先生(現東北女子大学教授で、学園理事長の長谷川安津子先生に「これからはコンピュータの時代よ!」と励まされたのが印象に残っている。同じ頃高校の教員として勤めることになり、さっそくパソコンのデモンストレーションを試みた。数学IIの関数を解説するために、円周の軌道上を動く点やグラフに描くカーブや線を、引いたり消したり色を変えたりして実演したところ、生徒から「グラフの意味がとても分かりやすい」と好評であった。言葉や数式で表現するよりも、画面に光と動きを付けることで生徒の注目



コンピュータの魅力
東北コンピュータ専門学校
教頭 成田 均

さて、本校で学んだ生徒が就職するビジネス社会では、コンピュータ活用能力は社運を左右するほどの技術として重要視されている。会社の現状を、文書作成・集計・グラフを通して総合的に「情報を見える化」し、次にそれによって傾向把握、結果予測をして方針を立て、実行計画を練る。

振り返れば私のコンピュータ履歴も長くなった。年齢を重ねても常に勉強が必要であり、むしろそれが楽しみである。過去の知識や購入した物が陳腐化することはあるが、オリジナルな発想と工夫で新しいことを次々と生み出していくコンピュータの奥深さは大きな魅力である。生徒には「情報過多のメディアの中で流されたり溺れたりしてはいけない。自分の置かれた立場で使命感や役目に応じ情報活用できる人材になれる」と伝え、将来に期待している。

実行した後は、結果を評価し、改善・改良して、次の手を打つ。このPDCAサイクルの、どの過程でコンピュータ操作や処理に関わるのか、人によって立ち位置はさまざままだと思うが、本校では、グループで情報を共有するシステムにおいての情報管理やネットワーク、セキュリティ上の倫理について厳しく指導している。時代が要求するコンピュータ関連知識は広くなり、情報処理試験が難しくなっているのも頷ける。

も初年度で9割近く集まり

教育と研究

2016.9 第63回日本栄養改善学会学術総会
第3回保健科学学会研究発表会

9月7日～9日の3日間青森市で開催された日本栄養改善学会学術総会(吉池信男学術総会長)に、1800人の参加がありました。1日目のシンポジウムでは東北女子大学加藤秀夫教授が「時間栄養学の昨日・今日・明日」と題して、健康づくりと生活習慣病の一次予防における時間栄養学の重要性について発表をしました。2日目以降は東北女子大学西田由香教授、出口佳奈絵助教、及川真美助手による口頭発表をはじめ、同大学・短期大学から多くの示説発表があり、学園の研究成果が目玉されました。

またこれに先だって9月3日に東北女子大学において保健科学研究発表会(小澤熹大会長)が開催されました。

11月27日に東北女子大学の戸智之先生が、弘前市民会館大ホールにおいて5回目のピアノリサイタルを行いました。

プログラムの前半はベートヴェンの2曲のソナタ、後半はドビュッシーとショパンの作品で、先生は個性がきわ立つ3人の作曲家の魅力を多彩な音色で引き出し、聴衆を楽しませました。



表彰をうける花田先生

した。大会では東北女子大学加藤秀夫教授の講演に続き13題の口頭発表が行われ、優秀発表者に東北女子大学花田玲子助手の「摂食パターンの違いによるエネルギー消費量の日内変動」が選出されました。

2016 東北女子大学・東北女子短期大学 紀要55号 掲載論文

- 小澤 熹・崎野三太郎・吉田裕美子
：「学校教育体験実習1」（平成28年度）に関する実践研究
—学生の30項目体験評価と重要項目評価の比較検討—
- 佐々木 隆：高田保雄論
家政学(もの、人、コミュニケーションのオイコノミア)の視点から
- 一戸 智之・奈良 拓哉
：Webを利用した歌唱教材ピアノ伴奏譜配信サービスの構築
～初等音楽教育における実践的技能的・教育的・効果的アプローチのための試行と錯誤～
- 今村麻里子：洋風だしの商品化と普及活動
—できるだし：野菜だし(赤)の商品開発を通して—
- 杉本久美子：『ホテル』におけるホテルとシドニーの多面性
- 前田 朝美・齋藤 望・今村麻里子：食後の味覚認知閾値と食欲の変化
- 諏訪 才子：イタリア・オペラにおけるヴェリズモとその教育的効果
—レオンカヴァッロのオペラ《道化師》を中心に—
- 森川 夏乃：幼児の課題遂行場面における母親の褒めに関する検討
—コミュニケーション理論の観点から—
- 花田 玲子・出口佳奈絵・山田和歌子・田中 夏海・西田 由香
：朝食の摂食量によるエネルギー消費への影響
- 齋藤 望・前田 朝美：朝食、昼食、夕食における献立の特徴と栄養素の摂取割合
- 山田和歌子・田中 夏海・花田 玲子・出口佳奈絵・西田 由香
：カップ麺の摂取時刻とナトリウムの尿排泄量
- 保村 和良：弘前に於ける「女小学」の濫觴—明治初期の東奥義塾女小学と含英女小学—
—ルーシー・E・イングと楠美太素の史料からみた女小学教育—
- 藤田 晴央：宮沢賢治、異界への入り込み ～『雪渡り』におけるわらべ歌の力
- 佐々木 創：学校部活動をとりまく環境と民間スポーツクラブの連携
- 西 敏郎：道徳の規準 道徳を構成するもの ～デュルケム社会学を中心に～
- 宮野 洋子：柴田式モンベの研究(第1報)
- 兼平 拓道：パナソニックの企業分析(V) —M&Aの成長戦略—
- 兼平 友子：スムーズな学びの接続についての考察 —プロジェクト保育から考える—
- 中島 里美・柳町 悟司・下山 春香・宮地 博子
：栄養士養成課程における校外実習の事前事後指導についての検討
- 澤田 千晴・安田 智子・北山 育子
：次世代に伝え継ぐ青森県の家料理(第1報) —主食について—
- 小野美沙子：黒石市における地域医療の現状と課題に関する一考察
- 宮地 博子・下山 春香・中島 里美・真野由紀子
：栄養士養成課程学生における朝食の欠食状況と食事パターンについて



柳町先生が、平成28年6月3日に愛知県北名古屋市にある天野エンザイム慈善堂ホールで、受賞講演をされました。題目は「腺外分泌不全例の膵酵素補充療法における血糖コントロールの問題」で、慢性膵炎など膵臓に疾患を持つ患者の治療法に関する研究の発表でした。

東北女子短期大学 柳町悟司先生が受賞講演

先生は、「共同研究者の協力のお陰で身に余る賞を受賞でき、大変ありがたく思っています。研究を続けていく上で励みになります」と感想を述べていました。



公開講座

おいしい津軽のおかずを作りましょう

東北女子短期大学のこの講座は5年目を迎える人気講座で、今年度は第10回の夏メニュー、第11回の冬メニューが実施されました。担当者は北山育子、中島里美、下山春香、宮地博子の各先生で、毎回津軽の食についての講話を入れ、和気藹々の試食で交流を深めています。12月4日は新調理室において、開講当初より要望が多かった正月料理に挑戦。材料の切り方、だ



- 献立
1. 黒豆ごはん
 2. けの汁
 3. 津軽の茶碗蒸し
 4. 紅白なます
 5. きんかんの甘煮
 6. 赤かぶの千枚漬け

個性豊かな作品を作り上げていました。

「とても楽しく、時間を忘れるほど集中できた」「実際にやってみて思ったより簡単に出来た」などの感想があり、充実した時間を過ごした満足感があらわれていました。



コラボ企画

シニア向け健康メニューを毎月第3金曜日に掲載します

東北栄養専門学校では12月から陸奥新報に、シニア向けの健康メニューを紹介する記事を月一回掲載しています。主な内容は、普段の食事に加えてほしい「プラス」のレシピと、シニアの食生活の課題や、より

地域交流

出前講座

歌とピアノによる音楽鑑賞教室

12月20日、弘前市立第三大成小学校において、東北女子大学の戸智之先生と諏訪才子先生による音楽教室が開催され、全校生徒282名が鑑賞しました。当日はメゾソプラノ独唱で「もみじ」「たなばたさ



ま、ピアノ独奏で「小犬のワルツ」「トルコ行進曲」などあわせて10曲以上の生演奏にふれ、児童は迫力ある歌声と指が速いピアノ演奏に聴き入っていました。

伝統的に地域との交流を大切にしてきた柴田学園。今年も公開講座、地域創生推進事業(COC+)、ボランティア活動、出前講座を通して多くの人々との出会いがありました。

ボランティア活動

全国高総文祭で貴重な経験

柴田女子高校JRC部の千葉羽月さん、相馬沙帆さん、島内聖菜さんが、8月1～3日に開催された平成28年度全国高等学校総合文化祭広島大会JRC・ボランティア部門に参加しました。

大会テーマ「ボランティア活動の原点に立ち返り、今後の活動を考える」の下に、1日目は記念講演、活

地域創生推進事業(COC+)

地元就職率の向上を目指して

オール青森で取り組む地方創生推進事業(COC+)が本格的にスタートし、東北女子大学では就職・企業支援を考える「弘前ブロック事業」と、青森県の未来を担う人材を育成する「女子学生のキャリア支援事業」を担当しています。これまで6事業が実施され、このうち12月14日は本学を会場に「共育型企業インターシップ説明会」を開催。3年生10名が参加しました。インターシップの意義や手順の説明後、「学



生と企業が共に育つ長期型インターシップ」を実施している県内企業が紹介されました。今後は提案されている企画を実践へと移行させ、大學生の地元就職率の向上に寄与します。



青森県代表みんなでパチリ!

動報告、交流会が行われ、2日目はフィールドワーク、最終日に研修報告会でそのまとめをしました。

3人は、仲間と意見交換した収穫を今後に生かしたいと話していました。

東北女子大学

今年度の就職も好調!!

昨年夏から秋にかけて実施された教員採用試験では、各地域で多くの学生が現役合格を果たしました。

合格定員が少ない「中学校(家庭)」では、埼玉県と相模原市、川崎市に各1名が合格しました。「小学校(特別支援含む)」は特に北東北が難関といわれていますが、青森県で4名、秋田・岩手県で各1名、他に北海道1名、神奈川県2名、千葉県6名、埼玉県2名、横浜市・相模原市で各1名と、全体で延べ22名が合格しました。また公立の保育士にも4名が合格。大学で取得する免許・資格を活かした「栄養士・幼稚園教諭・保育士」への就職も順調に決定しています。

また、金融機関をはじめとする一般企業も順調に推移しており、各職域で内定を勝ち取った学生たちの嬉しい笑顔が、あちこちで見られています。

校友会執行委員の思いを伝えあった引継ぎ会

12月17日に多目的ホールで、1〜3年生の校友会執行委員36名が「校友会引継ぎ会」を行いました。

毎年校友会では新入生歓迎会、体育大会、神無月祭送別会、総会などの行事を主催していますが、校友会執行委員は、その行事ごとに選出される実行委員が活動しやすいように、裏方として全ての行事に関わっています。この引継ぎ会はこれまでリーダーシップを発揮してきた3年生が就職

活動に専念するために引退し、その業務を次に引き継ぐことを目的に実施されたものです。学年や学科を超えて協力し合い、仕事をやり遂げてきただけに、声を詰まらせながらそれぞれの思いを伝えていました。「思うように仕事が進まず辛いと思うこともあったが、貴重な経験ができ、やりがいを持って」「信頼できる仲間に出会えた」「陰になって仕事をしていた先輩が大人に見え尊敬できた」「人間的に成長できた」「日常生活で気配りができるようになった」など、自信に満ち溢れた様子で話していました。

これらの経験は社会人として必要とされる人間力を養い、社会から得られる信頼獲得へとつながっています。成長した学生たちの活躍は教員採用試験での「大学推薦特別枠」の増員や進路決定率の好結果にも結びついています。

初出場の快挙でしたね。多くの称賛をいただき、この上ない喜びでした。デザインをパタンナーがうまく仕立て、それを美しくアピールした三人のチーム力の結晶です。

量感を出すために縫裏に色彩の混在をきわ立たせるようにひと手間かけました。着付けも大変そうですね。2時間かかりました。それに耐え、その後会場の視線を浴びた中で堂々と魅せたモデルの功績は大きかったですね。審査員のファッションデザイナー・AKI氏も激励していました。今後の予定は? ぜひまた挑戦します。

左から工藤さん、田中涼子先生、小野さん、小山内さん

秋~冬 2017

柴田女子高等学校3年 秦麗ら

第66回全国高校スキー大会
大回転2年連続入賞

第69回県高校スキー大会
大回転2連覇



(写真提供: 陸奥新報社)

柴田女子高等学校

ファッション甲子園準優勝 史上初の4賞を受賞!

8月21日に全国高校ファッションデザイン選手権大会が行われ、3年の小山内沙垂良さんと藤桃夏さんの「モダンな花魁」が準優勝作品に選ばれました。会場では花魁の和の華やかさと妖艶さで来場者を魅了し、審査員特別賞、来場者の人気投票で選ぶ「観賞賞」、出場校の教員が選ぶ「キマリ賞」と初出場で大大会初の4賞に輝きました。

大会後、小山内さんと藤さんは「何度もやり直しをした



4賞に輝いた「モダンな花魁」

て、肉体的にも精神的にも辛かったが、4賞とれて感動したと喜んでいました。またモデルを務めた2年の小野香純さんは「本物の花魁に見えるよう歩き方などを勉強した。みんなに認めてもらえて嬉しかった」と話し、3人は努力でつかみ取った結果に顔をほころばせていました。

バスケットボール県予選 3連覇達成/全国大会惜敗

10月30日に行われたウィンターカップ青森県予選決勝で三沢商業高校に55-44で勝利し、3年連続13度目の優勝を果たしました。

また、12月23日から行われた全国大会では、初戦で強豪埼玉栄高校と対戦し終始一進一退の試合となりましたが、67-72で惜敗しました。

東北女子短期大学

生活科2年 食育フェスティバルで活動

11月27日にヒロロスクエアで第6回食育フェスティバルが開催され、生活科2年18名が2つのコーナーを出展し活躍しました。



「ラムネ菓子、甘ずっぱくておいしいね」

専門学校

東北栄養専門学校

先輩から温かいエール

10月13日の「一年キャリアアサポート」の授業に、卒業生の水嶋優子さん(昭和44卒)を迎えて、体験談を語っていただきました。

卒業後の就職先、結婚病氣入院、現在のRABラジオ番組での活躍など、幅広いお話に生徒達は興味津々。特に卒業当時出はじめていた電子レンジの将来性に着目して同級生とは違った就職先を選び、レンジ料理の普及に貢献したチャレンジ精神にみんな感心していました。

強豪スキー部 各大会で頭角をあらわす!

- 《第69回県高校スキー大会》
大回転1位 秦 麗ら
大回転2位 回転1位 蛭原 杏奈
大回転4位 回転3位 下山 紗生
大回転8位 西野 ころ
- 《第72回国民体育大会青森県予選》
大回転1位 蛭原 杏奈
大回転2位 秦 麗ら
大回転3位 下山 紗生
大回転8位 西野 ころ
- 《第39回東北高校全選手権大会》
大回転4位 回転3位 蛭原 杏奈
大回転4位 回転5位 下山 紗生
大回転34位 回転20位 西野 ころ
- 《第66回全国高校スキー大会》
大回転10位 秦 麗ら
大回転12位 回転21位 蛭原 杏奈
大回転37位 回転39位 下山 紗生

柴田幼稚園

大きなねぶた絵に みんなびっくり!

ねぶたの仕事が一段落した絵師の三浦吞龍さんが10月4日に来園し、全園児の前で3枚目のねぶた絵を寄贈してくださいました。



「めびよん!」水嶋優子著
面白いネーミングが満載!

絵を広げるとホールの横壁いっぱい大きな絵になり、子ども達からワウツという歓声が上がりました。勇ましいねぶた絵を描くのは対照的に気さくで穏やかな吞龍さん。子ども達の「どうしてねぶた描く人になつたの?」には「ねぶたが大

Topics

ファッション甲子園 柴田高校準優勝の舞台裏

家庭科 田中涼子先生談

初出場の快挙でしたね。多くの称賛をいただき、この上ない喜びでした。デザインをパタンナーがうまく仕立て、それを美しくアピールした三人のチーム力の結晶です。

量感を出すために縫裏に色彩の混在をきわ立たせるようにひと手間かけました。着付けも大変そうですね。2時間かかりました。それに耐え、その後会場の視線を浴びた中で堂々と魅せたモデルの功績は大きかったですね。審査員のファッションデザイナー・AKI氏も激励していました。今後の予定は? ぜひまた挑戦します。

保育科2年「劇・ミュージカル」発表 心に残る温かいステージを目指して

28・12/27



「ライオンキング」

「アナと雪の女王」



「美女と野獣」

「Into The Woods」

東北コンピュータ専門学校 趣向を凝らした研究発表

1月25日に卒業研究発表会が行われ、ポスターからゲーム作成まで、グラフィックの特色を活かしたデザイン・画像処理と流行のVRに挑戦し、成果を発表しました。中でも、非常時のスマホ活用や、動くねぶたから観光客に直接その位置や情報を提供するシステムなど、身近なスマートフォンで検証しながらの高度な研究が目玉されました。出席者から「他の観光イベントにも応用できそう」との声があり、生徒は達成感で満足げな表情でした。



発表テーマ「VR技術への挑戦」

- 各ゼミのテーマ
1. スマートフォンを利用した災害対策アプリ
 2. ターゲットの興味を引くポスターの制作
 3. Unityによる3Dクイズゲームの研究
 4. 性格診断アプリケーションの開発
~自己分析と学生指導への利用~
 5. OpenCVによる顔認証システム
~顔写真判別と画像比較検証~
 6. 学生のスマートフォン利用の現状
~依存度の分析と対策~
 7. VR技術への挑戦
~UnityによるVRアプリケーションの作成~
 8. ビーコンとGPSを用いた移動展示物の紹介システム

三浦吞龍作「花和尚奮戦の図」

